

## 平成26年度食品健康影響評価技術研究の3次公募課題について

「食品安全確保総合調査及び食品健康影響評価技術研究の優先実施課題（平成26年度）」（平成25年9月9日食品安全委員会決定）の「Ⅳ 自ら評価や新たなハザードへの対応、緊急時対応等に必要な分野」として以下の1課題について3次公募を行う。

### ○研究課題名： 化学物質の曝露量推計のための評価手法に関する研究

・ 研究の概要：

化学物質の食品健康影響評価に必要となる曝露量の評価手法について、具体的な化学物質を事例とし、食品摂取量に関するデータ等の収集方法、活用や諸外国の評価手法等に関する動向を踏まえつつ、我が国における食品経由の曝露量推計のための統計的解析手法を検討することを目的とする。

・ 研究の背景：

化学物質の食品健康影響評価を行う上で、我が国における化学物質の曝露量を推計する必要があるが、現状、化学物質ごとの曝露量の実態把握が困難な状況にあるため、曝露データの収集や評価手法の整備が急務である。